

花

センターだより

緑

2008・7
5号

(財)兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンター

意外に知らない「身近な植物英語」から考えるまちづくり

第一回「ハイブリッド、パラサイト、シンビオシス」

兵庫県立淡路景観園芸学校

主任景観園芸専門員 平田 富士男

●花みどりの英語

今や、私たちの身の回りにはたくさんの外来語があふれています。しかもそのなかには花や緑に関するものたくさんあります。ところが、それらには別の用法が一般化していて、もともとは植物に由来する言葉と認識されなくなっているものもあるようです。

しかし、そのような言葉の原義には、私たちの社会におけるまちづくりのあり方を示唆するものがあるのではないのでしょうか。なぜなら、植物も人間と同じく社会のなかで、いや他の生き物を含めた生態系のなかでしっかりと生きていっているからです。ですから、その生き様を表す言葉には、きっとそのようなものが含まれているにちがひありません。そんな言葉の元の意味をたどりつつ、まちづくりを考えてみたいと思っているのです。

●ハイブリッド、パラサイト、シンビオシス

さて、今回とりあげたのは「ハイブリッド、パラサイト、シンビオシス」です。まずハイブリッドは、「ハイブリッド車」という環境にやさしい車の名前としてよく耳にします。パラサイトは、「パラサイトシングル」のように家庭問題を論じるなかでこれもよく耳にします。シンビオシスは、前二者と比べるとその言葉を聞く機会はぐっと少ないですが、「協調」のイメージがあるので会社や音楽グループの名前としても時々聞きます。

しかし、それらの元々の意味は、ハイブリッド＝雑種、交雑種、パラサイト＝寄生生物、シンビオシス＝共生という生物学用語なのです。ふだん使用する言葉のイメージと少し違うな、とお感じになりませんか。特にハイブリッド車が「雑種車」というのはイメージとしてはあまりよくないですね。しかし、ハイブリッド(交雑)には、必ずしも純血種に対する犬の雑種のようにネガティブな意味だけではなく、「違う要素を組

み合わせることで、より優れた性質を生み出すこと」という意味があり、ガソリンエンジンと電動モーターの両方を搭載した車に用いられているのは、そこへの期待が込められているのだと思います。事実、植物では異種の交雑によって、互いの優れた性質を併せ持つようなものが多く生み出されてきました。植物は生存競争のなかでパラサイト(寄生)によって生き延びようとしたものもありましたが、シンビオシス(共生)によって「ともに」生き延びようとしたものも現れました。そして、人は二つのちがうものをつなぐことによってさらに優れた別の特性ができることを発見しハイブリッドを作り出したのです。

●まちづくりもハイブリッドに

さて、まちづくりも隣人や行政にパラサイトすることだけを考えてはいいいものができるわけがありません。競争社会、格差社会ではなく、いくつかの生物同士が築いてきたような互いの利益を享受しあうような「シンビオシス(相利共生関係)」なまちを目指さなくてはなりません。そして、そこからさらに人と人との交流が密になっていけば、新しいアイデアや取り組みが生まれる「ハイブリッドな」まちづくり活動となるのです。そのようなハイブリッドなまちづくり活動を花と緑を媒体としてあちこちに起こしていきたいものですね。

さて、次回は「セル、シーズ、ジェネリック」を考えてみましょう。



県民の緑のまちづくり活動を支援する ～県民まちなみ緑化事業～

兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課

1 県民まちなみ緑化事業とは

まちなかを彩る花や緑は、私たちの暮らしに潤いとやすらぎを与えてくれるとともに、美しい景観形成や安全で快適なまちづくりに大きな役割を果たしています。

兵庫県では、こうした緑の保全・再生を社会全体で支え、県民総参加で取り組む仕組みとして、平成18年4月に「県民緑税」を導入し、この税を財源として、「県民まちなみ緑化事業」を展開しています。

この事業は、都市地域の防災機能の向上や環境の改善等を図るため、県民のみなさんが公園や学校、住宅地などで行う緑化のほか、まとまった面積の緑化が可能な土地所有者が行う樹木を中心とした緑化に対して、苗木等の購入や緑地整備の補助を行うものです。

県民のみなさんには、苗木や肥料等の購入、植栽活動、植栽後の維持管理活動を行ってもらいます。

このように、県民税均等割の超過課税を活用し、県民みなさんの参画と協働により都市緑化



駐車場の芝生化(尼崎市)

を推進する取組みは、全国に先駆けた施策となっています。

《事業の概要》

- (1) 対象地域：市街化区域、用途地域が定められた区域など（校庭の芝生化は県下全域が対象）
- (2) 対象者：自治会、PTA等の各種団体など
- (3) 補助対象：以下の3つに分かれます。
 - ・ 防災緑化…避難空間の安全性の向上や延焼拡大の防止を図るため、火災に強い樹種による緑化活動に対して助成を行う。
 - ・ 環境緑化…環境の改善や、周辺地域の美しい景観との調和を図るため、樹木や芝生による緑化活動に対して助成を行う。
 - ・ 修景緑化…地域環境を著しく害する土地の修景を図るため、樹木による緑化活動に対して助成を行う。
- (4) 補助内容：苗木等の購入は100万円、土壌改良等を伴う場合は500万円など



公園における植樹(神戸市)



2 平成19年度の補助実績

平成19年度には、合計191件の緑化活動を支援し、学校・公園等では約6万1千本の植樹が、駐車場・校庭等では約2.7haの芝生化が行われました。県内各地で緑とコミュニティを育む取り組みの輪が広がり、学校や公園など地域の身近な場所で住民団体等による緑化が着実に進められています。



団地斜面地の緑化(神戸市)

校庭の芝生化を行った関係者からは、「芝がクッションとなってケガが減り、子供たちも活発に遊ぶようになった」、「芝生化してすぐに小さな昆虫も見られるようになり、環境学習の場としても役に立っている」といった声が聞かれるなど、県民まちなみ緑化事業は県内各地で大きな反響を呼んでいます。



校庭の芝生化(豊岡市)

3 平成20年度 県民まちなみ緑化事業の募集

平成20年度は、5月26日(月)から11月7日(金)までの期間、「苗木等購入費、植栽帯、生垣、校庭の芝生化」と「駐車場の芝生化、建築物の屋上緑化・壁面緑化」に分けて、募集を行っています。

今年度は、都市部においてヒートアイランド現象の緩和に効果があると考えられる緑化を一層推進するため、補助対象を拡充し、屋上緑化には芝生等草本類による緑化を追加し、壁面緑化には登はん型の緑化を追加しました。

《募集概要》

(1) 募集期間：

平成20年5月26日(月)～11月7日(金)

(2) 申請方法：

【苗木等購入費、植栽帯、生垣、校庭の芝生化】

所定の申請書及び添付書類を先着順で受け付けます。

【駐車場の芝生化、建築物の屋上緑化・壁面緑化】

まず所定の協議書及び添付書類を受け付け、補助金交付申請書を提出することができるものを選定します。選定の通知があったものは、その後正式に申請書を提出してください。

注) 募集期間内であっても予定額を超えようとする時点で締め切ります。

(3) 申請書類等の提出先：

補助金交付協議書－兵庫県県土整備部
まちづくり局都市政策課

補助金交付申請書－各市町の都市緑化担当課
募集案内、申請書類等は上記提出先で入手できます。また、兵庫県のホームページからもダウンロードできます。

ホームページアドレス

http://web.pref.hyogo.lg.jp/town/cate3_203.html

(4) 問い合わせ先

兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課緑化政策係
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
電話 078-341-7711(内線2757) FAX 078-362-9487

兵庫県下のガーデンクラブの紹介

Green Spot Toyooka

代表 北井 進

○発足の経緯

日高町花と緑の協会主催「淡路花博2000バスツアー」で、いろんな花壇の美しさに刺激を受け、早速、近くの殺風景だった商工会バス停に花壇を造ろうと近くの花好きな主婦ら数人に呼びかけ、ガーデンニングクラブを結成しました。

その秋、最初は「いってらっしゃい」「おかえり」の手づくりプレート飾りバス利用者にゴミのない「いつも美しいバス停」をテーマにミニ花壇を造りました。



人とコウノトリとの共生

○活動内容

豊岡市に合併して地域の大きな問題「人とコウ

ノトリとの共生」と県立但馬ドーム完成からの夢「イチロー但馬ドームへ」のテーマを小さな二つの花壇に表現しています。

この花壇の維持のほかに「うるおいのある美しいまちづくり」を拡げるため、公共地や個人、お店など、それぞれのお庭のイメージアップのお手伝いをしています。



イチロー但馬ドームへ



手づくり木製プレート

黒田庄ガーデンクラブ

代表 見取 加寿子

○発足の経緯

15年ほど前になりますが、藤岡作太郎先生のお話を伺い、参加者が新鮮な衝撃と感動と希望を覚え、即日ガーデンクラブの発足に至りました。

○活動内容

発足当時、旧黒田庄町喜多地区に花の夢工房なる計画(後のフォルクスガーデン)があり、地域の参画を求めるためのパフォーマンスだっ



2006年 県知事賞

たのですが、何か新しい活動を望んでいた住民が花と緑に目覚めた瞬間でもありました。

行政指導の下で毎月勉強会を開催し、自分たちの力量を試すべく「まちなみガーデンショー」への出展がきっかけで、クラブとしてまた個人でもいろいろなコンテストにも参加し挑戦してきました。

一昨年まちなみガーデンショーでは、寄せ植え部門で会員の一人が知事賞を、クラブとして花壇部門で県議会議長賞をいただくことができ、これも長年の蓄積が実ったものと思っています。

最近では、会員のほとんどが家業や福祉ボランティア、趣味の活動と個人活動が多くなり、なかなか皆で集まる機会が少なくなり、地域の公民館やポケットパーク



2006年 県議会議長賞

などの花植えもままならないのが現状です。そんな中で昨年の「まちなみガーデンショーin明石」で明石市長賞をいただいたのは、ガーデニングの基本を教えてください活動してきた集約だったかも知れません。

また、2名の会員が「ひょうごガーデンマイスター」



2007年 明石市長賞

として知事認定を受け、県下で活動を展開していることは会員の誇りとするところではあります。

みどりの香

代表 黒田 千賀子

○発足の経緯

私たち「みどりの香」は、女性ばかりのボランティアグループです。

平成14年11月から平成15年1月にかけて地域(明石市貴崎1丁目から5丁目)の道路沿いの樹木の名前と樹木間の距離を調査し、兵庫県住民組織育成事業の助成により、地域の通学路、通勤路に面した花壇作りの活動を始めました。

○活動内容

地域の花壇を各メンバーが担当、維持管理をしています。

ほかに、春は淡路ガーデンコンクールの寄せ植えに出展、秋はまちなみガーデンショーin明石の寄せ植え、ハンギング、コミュニティガーデンに出展、小野市ひまわりの丘でのガーデニングin小野に出展し、地域の小学校にも時々、卒業式に寄せ植えを置かせていただいています。



人との出会いは、こころを癒して豊かな気持ちになり、思わず笑顔が出ます。

私自身、平成17年度に兵

庫県淡路景観園芸学校のまちづくりガーデナーコースで学びましたが、

いつも現場で出会う皆さんにご指導いただいています。

これからも地道に花を咲かせ、みどりいっぱいの花壇をつくり、少しでも地球温暖化防止になれば嬉しく思います。



緑のゆび Class

代表 加賀 文代

○発足の経緯

2001年春、一度集まってお茶しない?と淡路景観園芸学校を修了した垂水地域の花好き8名が顔を合わせ、花談義を楽しみ、町なかを散策したのが始まりでした。

○活動内容

①ラベンダー街道

バス通りの街路樹の足元の飾花へと発展し、夢を膨らませていきました。

「管理の楽な花」に縛られず「咲いたときに感動をくれる花」に重点をおいたことで、メンバーのチャレンジする気持ちがひとつになり、現在約400m、600株を植栽管理しています。

②遊果里くらぶ

ラベンダーから500mほどの場所に借地(1500㎡)し、地域の高齢者と共に「農」を楽しんでいます。ブルーベリーを中心に、野菜づくりをしながらコ



ミュニテイの輪を広げています。またここはラベンダーの補植用バックヤードとしての役目を担っています。

③市民花壇

住民の散歩コースである沿道(50㎡)を整備、飾花し、地域の方との交流を図っています。

④勉強会

2ヶ月に1回『勉強の日』とし、テーマに沿って学習しています。また日ごろの作業の中での問題点や新しい企画など、フリートークの時間に意見交換しています。

○今後の課題

発足以来、「自発性」「好奇心」「夢を形にする根気」を大切に、月2回の定例活動と年6回の勉強会を継続してきました。現在12名のメンバーは毎日のように作業されるほど密接につながっています。

緑のゆびClass(教室)の活動テーマである沿道(線)の景観づくりを基本にコミュニティの輪が広がればと願っています。



ドラセナの頂芽挿し

Q ドラセナの下葉が枯れ落ちて腰高になり、見苦しくなりました。葉先をミニ観葉として楽しみたいと思います。さし芽の方法を教えてください。

A ドラセナ類は、全般によく生育して、一般家庭でも1年間に50cmの伸長をします。しかし、1～2年栽培を続けると、最初にあった葉は枯れ落ち、細い茎の上に葉が茂るような姿になってしまいます。このような株を再生する方法は、切り戻して親株を植え替える方法、葉のついた上部を頂芽挿しにして楽しむ方法などがあります。

さし芽の方法は、例えば枝先を長さ20～30cmに切り、下部5～8cmの葉は、茎から切り落とします。穂木は、茎を湿らせた水ゴケで包み、輪ゴムで留めます。葉は蒸散を抑えるために、まとめて輪ゴムで軽く留めます。ポリポットに茎をまっすぐ立てて、すき間に水ゴケを少し堅めに詰めます。作業後は半日陰の場所に置き、水ゴケを乾かさないように管理すると、1ヵ月ほどで発根します。葉をまとめていた輪ゴムを外し、水ゴケは取らずに鉢花や観葉植物用の培養土などに鉢上げします。

キンモクセイの花つきが悪い

Q 秋に強く良い香りがするキンモクセイの花が咲くのを楽しんでいましたが、少ししか咲きません。どうしてでしょうか。

A キンモクセイは日当たりを好み、日陰では枝が細く、花芽が十分に育ちません。日当たりと水はけの良い場所に植え替えます。

また、キンモクセイの花芽がたくさんつくのは新梢です。梅雨明けまでによく伸びて、充実した枝に花芽をつけて、秋に開花します。枝が伸び出してから剪定をすると、花芽ができる枝を切ってしまうこととなります。枝が少し伸びすぎでも、切らなければ秋には咲きます。

毎年剪定する場合は、枝が伸び始める前の3月上旬か、前年の花後の10月中下旬に剪定します。花が咲き終わった枝を、基部から長さ5～10cmのところまで切り詰めます。この方法は枝が短いので、花数は少ないのですが、毎年花と香りを楽しむことができます。

なお若木のうちは生育が旺盛で、徒長枝を伸ばし、花をつけません。特に水や肥料が豊富な場合、徒長枝が多くなります。

●● 季節の園芸相談 ●●

相談員 福本 誠

ハボタンの苗づくり

Q ハボタンをタネから育てて、冬の花壇で楽しみたいと思います。タネまきと苗づくりを教えてください。

A 冬花壇を楽しむハボタンは、暑い7月、8月がタネまきの適期です。寄せ植えなどに使う小さなものを育てるには、時期を遅くします。育苗箱や鉢などに市販のタネまき用土か、例えば赤玉土(小粒)4、ピートモス4、バーミキュライト2の配合土などを入れ、底から水が流れ出るまでたっぷり水を含ませ、土が落ち着いたところにタネをまきます。育苗箱では3～5cmの条まき、鉢ではばらまきして、覆土は3～5mmほどします。

発芽までは日陰に置きますが、発芽したらすぐに日光に当てて、徒長を防ぎます。

タネまき後3週間で、3.5号以上のポリポットに植え替えます。用土は、草花用培養土か、赤玉土小粒5、ピートモス2、腐葉土3の配合土に緩効性化成肥料を土1ℓ当たり3g混ぜて使います。

苗づくり中の肥料は、カリの多い液体肥料を週1回施します。

アオムシに食べられやすいので、殺虫剤で防除します。ただし、MEP剤はアブラナ科作物に薬害が出るので、使わないようにします。

トマトの尻腐れ病

Q トマトの果実の花が落ちた尻の部分がややくぼんで、黒く腐ったようになりました。原因と対策について教えてください。

A 原因はカルシウムの欠乏によっておこる尻腐れ病にかかったものと思われます。

発生しやすい条件

- ・開花期にカルシウム吸収量が減る場合に発生しやすくなります。
- ・高温で土が過湿になったり乾き過ぎると根の働きが悪くなり、カルシウムの吸収量が減少します。
- ・チッソ分やカリ分の施しすぎや堆肥^{たいきゅうひ}を多用した場合に、カルシウムの吸収が抑制されます。
- ・酸性土壌では、カルシウムが不溶性となります。

対策

- ・土の急激な乾燥を防ぐため、敷わら、ビニールなどで覆って、適宜かん水をします。
- ・土の酸性化を防ぎ、酸性の高い土は、苦土石灰などで弱酸性(pH5.6～6.5)に調整します。
- ・応急対策として、塩化カルシウム200倍液を新葉、開花花房や幼果に散布すると予防的効果があります。

花ごよみ

	花名	7月	8月	9月
フラワーセンター	サルビア	●		●
	ヒマワリ		●	●
	メランポジウム	●		●
	マリーゴールド	●		●
西猪名公園	アサガオ	●		●
	サルスベリ	●		●
	イリオモテアサガオ		●	
一庫公園	ネムノキ	●		●
	クサギ		●	●
	ナツフジ	●	●	
	カラスザンショウ	●	●	
	マルバハギ			●
甲山森林公園	サルスベリ		●	●
	ショウブ	●	●	
	ノリウツギ		●	●
	ヤマハギ		●	●
	ツクシハギ			●
	ミンハギ	●	●	
	クサギ		●	●
	ハンゲショウ	●		●
	サワヒヨドリ		●	●
	イヌタヌキモ		●	●
	アキノタムラソウ		●	●
有馬富士公園	ナツズイセン	●	●	
明石公園	アメリカデイコ	●		●
	スイレン	●		●
西武庫公園	バラ			●
	サルスベリ		●	●
	アメリカデイコ		●	
赤穂海浜公園	アメリカデイコ	●	●	●
	アメリカノウゼンカズラ	●	●	●
	サルスベリ		●	●
	ハマボウ	●	●	
	ムクゲ	●		●
	フヨウ			●



花と緑の行事ほか

県立都市公園、フラワーセンターでは、7月～9月にかけて、次の催しを計画しています。

7月		
フラワーセンター	ふしぎな食虫植物の寄せ植え教室(要予約)	7/27
	食虫植物教室(要予約)	7/27
	食虫植物展	7/11～9/28
播磨中央公園	バラの達人養成講座(既募集済)	7/27
一庫公園	造花を使っのアレンジメント	7/24
有馬富士公園	ロハスクラブ:ハーブクラフトレッスン	7/10
	多肉植物の寄せ植え	7/18
西猪名公園	花と緑の教室	7/17
赤穂海浜公園	多肉植物の寄せ植え	7/9
8月		
フラワーセンター	食虫植物教室(要予約)	8/24
	バラの達人養成講座(既募集済)	8/10
播磨中央公園	〃	8/24
	バラの夏季剪定講習(要予約)	8/24
一庫公園	ミニ観葉植物を使っのハイドロカルチャー	8/28
有馬富士公園	観葉植物の寄せ植え	8/15
西猪名公園	花と緑の教室	8/21
赤穂海浜公園	観葉植物の寄せ植え	8/13
9月		
フラワーセンター	秋の種子・球根特売会	9/20～10/7
	植物スケッチ教室(要予約)	9/21
一庫公園	生花を使っテーブルフラワーの製作	9/25
有馬富士公園	ロハスクラブ:手作り園芸療法ガーデン	9/4
	ロハスクラブ:ハーブ、たまごのポプリ	9/11
	セダム類を使っ寄せ植え	9/19
	ロハスクラブ:ハーブハンガーを作ろう	9/25
西猪名公園	花と緑の教室	9/18
赤穂海浜公園	セダム類を使っ寄せ植え	9/10

(※日程・内容については変更することがあります。)

花と緑のまちづくりセンターだより 5号

●平成20年7月1日(年4回発行)

●編集発行 財団法人兵庫県園芸・公園協会
花と緑のまちづくりセンター

〒673-0847 明石市明石公園1-27
TEL : 078 (918) 2405
FAX : 078 (919) 5186
Eメール : info_midori@hyogopark.com



～ 編集後記 ～

今回は、暮らしの中に花と緑を
広げようと日々取り組まれている
各地のガーデンクラブの活動を紹
介しました。

私たちがまちなかで出会った時
気持ちをはっとさせてくれる花や
緑。それは多くの方の手で支えら
れています。

そうした活動の輪を広げていき
たいですね。

平成20年 7～9月 園芸教室のご案内

●一般講座

1講座だけでも受けられます。事前申し込みが必要。受講料は1回100円、ただし7/20、8/24、8/31は無料
 時間：記載のないものは13:30～15:30 日程・申し込み受付開始日、内容などは変更になることがあります。

日程	課題名・内容	講師名	申込開始日
7/12 土	きのご観察：夏 ・明石公園に自生するきのごを観察し、豊かな自然環境を再認識する	園芸研究家 平山 吉澄	7/1
7/18 金	インドア・プランツの楽しみ ・ストレプトカーパス、観葉植物などインドア・プランツの楽しみ方の解説	園芸研究家 奥藤敏二郎	7/1
7/20 日	樹木を写そう：夏 ・明石公園で夏の樹木の生態を観察しながら、特徴を捉えた撮影法を学ぶ	一庫公園 田中 克朋	7/1
7/27 日	多肉植物の寄せ植え ・夏を彩る多肉植物の寄せ植えを楽しく学ぶ実習：午前10:00～・午後1:30～	※材料費別途2,000円 フラワーセンター 岡田ちづよ	7/1
8/8 金	秋・冬野菜の作り方 ・ホウレンソウ・ダイコンなど代表的な秋・冬野菜の作り方について解説	フラワーセンター 桐村 義孝	8/1
8/17 日	観葉植物の寄せ植え ・盛夏を彩る涼しげな観葉植物の寄せ植えを学ぶ：午前10:00～・午後1:30～	※材料費別途2,000円 フラワーセンター 永田 鈴子	8/1
8/24 日	絵手紙を描こう！ ・夏の植物を心とむ絵手紙に描くことによって植物に親しむ	花緑センター相談員 岸野二三子	8/15
8/29 金	バラの剪定（秋） ・バラを秋に美しく咲かせるための剪定と手入れ法を実習を交えながら学ぶ	フラワーセンター 高田 正	8/15
8/31 日	葉っぱを描こう！ ・樹木の葉を写実することで樹木の生態について学ぶ	花緑センター相談員 福本 誠	8/15
9/5 金	秋の草花と冬花壇 ・最近人気のある秋まき草花の種類・作り方、家庭での秋・冬花壇作りについて 解説	園芸研究家 南波 英夫	8/15
9/13 土	色鉛筆で描くボタニカルアート秋 ・草花の生態をじっくり観察し、色鉛筆での彩色画の基本を学ぶ	植物画家 山田 紀子	9/1
9/19 金	ハーブの楽しみ方 ・人気のハーブ・薬草の作り方と利用法について解説	神戸布引ハーブ園 副園長 星川 雅子	9/1
9/21 日	セダム類を使った寄せ植え ・話題のセダムを使って寄せ植えを学ぶ：午前10:00～・午後1:30～	※材料費別途2,000円 フラワーセンター 岡田ちづよ	9/1

●お申し込み先●

花と緑のまちづくりセンター（9:00～17:00）
 TEL:078(918)2405 FAX:078(919)5186
 Eメール:info_midori@hyogopark.com